

## 岩谷川砂防えん堤の完成 (河川砂防課)

永源寺ダム上流の東近江市黄和田町を流れる岩谷川の砂防工事で、昭和45年に造った砂防えん堤を利用して、土石流を止める効果の高い頑丈な砂防えん堤に改築しました。

補強する前の状況

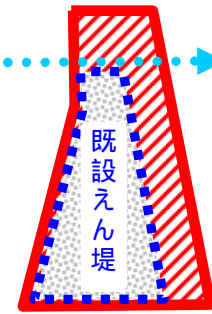
上流側

下流側

施工中の状況

土石流の巨石や流木を止める鋼製スリットを新たに作りました。

完成(平成19年6月)



既設砂防えん堤の形

今は新しい面しか見えません。

今回、補強した部分

既設えん堤の下流側を補強して分厚くしました。通常の工事に比べて、土砂の掘削量やコンクリート量が少なく、約8割の工事費で施工できました。

## 西の湖工事見学会 (河川砂防課)

西の湖では、水質浄化を目的として、湖底に堆積した窒素やリンを多く含んだ泥を取り除くしゅんせつ工事を平成12年度より行っています。今年度は16,900m<sup>2</sup>の区域で約8,400m<sup>3</sup>のしゅんせつをしています。(右図の赤色の区域)

建設管理部では、西の湖の浄化事業や西の湖の環境について住民の方々により深く関心を持ってもらえるように、現場見学会を去る11月10日の土曜日にしゅんせつ工事現場の蒲生郡安土町下豊浦で開催しました。

見学会当日は晴天に恵まれ、事前に応募いただいた20名の参加者が2班に分かれ、約2時間かけて、浚渫船の見学と湖上からの西の湖観察を行いました。

見学会では、地元の観光和船組合の奥田修三さんにも協力いただき、湖に生息する貝が水をきれいにする実験なども併せて行いました。

